

令和5年度大学入試に向けて

高等学校を卒業して初めての受験を迎えるにあたり、注意事項などを以下に記します。自分自身でさまざまな判断、決断をしていかなければなりません。いつでも相談に乗りますので、迷うことなく学校に足を運んでください。

1. 大学入学共通テストについて

- ・既卒受験生の出願は学校単位ではなく、個人で行うことになります。
- ・受験案内は9月1日(木)から配付を行っています。配付場所は共通テスト利用大学などどこでも行っています。予備校でも取り寄せていると思います。
- ・共通テストの出願は9月26日(月)～10月6日(木)です。
- ・来年度入試でも新型コロナウイルスの流行による個別試験日程等の変更があるかもしれません。各自で正確な情報を入手するように努めて下さい。過去の入試では万一の場合、共通テストを個別試験の代替とするケースなどがありました。私大専願者であっても共通テストは受験しておくことを勧めます。
- ・出願時に「卒業証明書」が必要になります。発行の日付は問われないので、卒業式の際にもらったものを使うのがよいと思います。必要な場合は、学校の事務室に注文してください。1部200円になります。

2. 調査書の発行について

- ・例年、11月以降の発行が多くなります。極力12月上旬までには申し込んだ方がよいでしょう。まず電話で調査書の申し込みを旧担任に伝え、「入試関係書類作成申込書(受験大学申告書)」に記入してFAXで申し込んでください。1部500円です。時期にもよりますが、発行には5日から1週間ほどかかると考えて受け取りに来てください。「入試関係書類作成申込書」には受験大学(コード番号)、学部、学科、入試方式・日程、選抜方式などももれなく記入してください。受験後は合否の報告もお願いします。「桜咲く」を信じています。合格掲示をにぎわせて、ともに喜びあいましょう。なお、「入試関係書類作成申込書」と「大学コード番号表」は本校HPからダウンロードできます。

EMK **TEL 042-664-6000** **Fax 042-666-1101**

- ・旧担任団は望月先生(6A)が記念館教員室に、木下先生(6C)・佐久間先生(6D)が高校棟教員室に、松本先生(6B)・中村先生(6E)が中学棟教員室にあります。また、研修日は望月先生が金曜、松本・木下・佐久間の各先生が木曜、中村先生が水曜です。

次のページに続く

3. 英語民間検定結果の成績証明等の写しであることの証明発行について

- ・事務室の窓口にコピーではなく、原本を持参してください。コピーの提出では証明印は押せません。事前に事務室に電話をし、来校予定日時に対応してもらえるかどうかを問い合わせしてから来校してください。

今年度は発行手数料を無料としています。

4. 既卒生出願可の公募制学校推薦型の入試の受験を希望する場合

受験を希望する場合はその旨を出願開始日の3週間前には旧担任に連絡してください。ただし、1校からの出願人数に制限がある場合は公平性を担保するため出願開始日が11月30日以前のもは9月8日(木)までに、それ以降のものは出願開始日の3か月前までに連絡と申請が必要です。(当該大学に在校生の申請者が出ていない場合は3週間前まで申請を受理します。)

旧担任に最初に連絡する際には、**出願要件**(評定平均値や履修や出欠席の条件など)と**1校からの出願人数制限の有無**を知らせてください。

出願要件の評定平均値、履修条件、出欠席の条件を満たしている場合、申請書を提出してもらいます。満たしていない場合推薦できません。申請書の送付については別途連絡します。

申請書の提出をもって、担任が推薦の会議にかけるための書類を準備します。

会議の結果がわかり次第、連絡します。いずれにしても早めに連絡をして、申請をして下さい。会議にて推薦の可否を検討し、後日結果を回答します。

なお、推薦書は1通500円になります。

穎明館全体で君たちの再チャレンジを応援しています。現役の時の悔しさを忘れずに、健康管理に留意し、焦らずにじっくりと粘り強く頑張ってください。